

# 令和7年度 学校関係者評価報告書

学校法人 都築学園  
専門学校 第一自動車大学校

## 【学校関係者評価の目的】

自己点検の評価結果について、学校外の関係者による評価を行い、自己評価結果の客観性・透明性を高めるとともに、学生・卒業生、関係業界、小学校等、地域住民など、専門学校第一自動車大学校と密接に関係する者の理解促進や連携協力による学校運営の改善を図る。

## 【学校関係者評価委員会の目的等】

### 1 目的

学校関係者評価委員会は、その評価結果や今後の改善方策等について取りまとめ、広く公表するとともに、学校はこれを自己点検の改善方策の検討において活用し、次年度の重点目標の設定や具体的取組の改善を図る。

### 2 評価の基本

学校評価委員会は、各種の資料の検証や、学校の諸活動の観察等を通じて、令和7年度の学校が行った自己評価の結果及びそれを踏まえた今後の改善方策について次の項目等に基づき評価することを基本とする。

- (1) 自己評価の結果の内容が適切かどうか。
- (2) 自己評価の結果を踏まえた今後の改善方策が適切かどうか。
- (3) 学校の重点目標や自己評価の評価項目等が適切かどうか。
- (4) 学校運営の改善に向けた実際の取り組みが適切かどうか。
- (5) 学校運営の継続的改善を図る観点から、運営改善のための専門的助言

## 【学校関係者評価会議】

### 1 実施日時・場所

令和8年5月16日（土）1000～ 専門学校第一自動車大学校3階教室

### 2 学校関係者評価委員名簿

氏名	役職等
寺崎 浩二	一般社団法人福岡県自動車整備振興会 指導部 部長
東 あかね	福岡トヨペット株式会社 採用・教育部 採用教育グループ 上席主任
光延 誠也	株式会社九州マツダ 経営戦略企画部人財開発グループ兼革新グループ 係長
王 東明	東越自動車 代表者（第26期生）
松本 文彦	福岡市東光公民館 館長

### 3 本校出席者

氏名	役職等	氏名	役職等
江崎 久	校長	鬼山 誠一	就職課
吉田 智博	学生課長	武田 年伸	就職課
本田 浩隆	学生課	松尾 聡	事務長
松岡 宏和	教務課長	富野 慶一	事務
大家 隆弘	教務課		

### 4 実施次第

- (1) 開会の辞
- (2) 第一自動車大学校職員自己紹介
- (3) 学校関係者評価委員紹介

(4) 自己点検評価の結果報告、審議

(5) 閉会の辞

## 5 自己点検評価

(1) 目的

文部科学省の「専修学校における学校評価ガイドライン」にそって、本校の教員・事務職員全員に実施し、自己の客観性・透明性を高め、学校運営の取り組み方、実施方法について改善を図る。

(2) 評価の要領

学生へのアンケート調査を踏まえ、教員及び事務職員が評価項目に従い、3段階評価により自己点検・評価を行い、総合的に評価分析し、学校としての今後の課題と改善策を明らかにする。

(3) 評価項目

ア 教育理念・目的・目標

(ア) 教育理念、目的及び目標の設定等

イ 教育課程、教育の実施、学修成果

(イ) 教育課程の編成と授業科目

(イ) 教育の実施

(イ) 単位・卒業認定

(イ) 学修成果目標の達成状況

ウ 学生の受入れ、学生支援

(ウ) 学生募集および入学者の選抜、収容定員の管理

(ウ) 自主的な学習の促進に対する支援

(ウ) 多様な学生に対する支援

(ウ) 学生生活の関する支援

エ 教育実施組織・教員

(エ) 教員の配置、募集、採用

(エ) 教員の組織編制等

(エ) 教員の資質の向上

オ 教育環境

(オ) 教育環境の整備

(オ) 安全対策、防災組織

(オ) 施設・設備等の点検、改善等

カ 教育活動の基盤と改善・向上の取組

(カ) 中期事業計画と財務基盤

(カ) 学校運営

(カ) 学校評価の実施と改善活動

(カ) 社会からの理解と情報の公表

(4) 評価表記

3・・・基準を満たしており、特筆すべき取り組みを行っている。

2・・・概ね基準を満たしている。

1・・・基準を満たしておらず改善が必要

(5) 評価対象期間

令和7年4月1日～令和8年3月31日

## 6 自己点検評価の結果報告、審議

### (1) 教育理念・目的・目標

教育基本法及び学校教育法に従い、本校の建学の精神である「個性の伸展による人生錬磨を校是とする」を掲げ、その方針に則り各自の能力及び特性に応じ自動車整備の要求に即応した即戦力として活躍できる一級自動車整備士、二級自動車整備士を育成・輩出し、我が国の自動車産業の技術向上に最大限寄与している。

また、自動車産業界の進歩と保安基準の変化に伴い高い技術を有する一級自動車整備士コースを開設して自動車整備業界のニーズに応えた教育体制を整えるとともに、日本人と外国人留学生を幅広く受け入れ、共に切磋琢磨するグローバルな環境を活かした職業人の養成を行い、国際社会に貢献する学校を目指している。

#### ア 教育理念、目的及び目標の設定等

1-1：教育理念を踏まえ、当該専門学校としての目的及び目標を明確に設定し、養成する人材像を明確にしているか。	自己点検評価	学校関係者評価
	2	2

### (2) 教育課程、教育の実施、学修成果

一級自動車メカニックコース(カードクター一級整備士コース)、カードクター二級整備士コース、カードクター留学生ベーシックコースそれぞれ明確な目標を設定し、結節時の評価判定と個々に応じたきめ細やかな補備教育の実施により段階的に実力向上を図ることができた。

国土交通省の指定校として基準以上の教育及び学校独自の指定外教育等により、分かる教育、分からせる教育をモットーに、留学生を含む学生一人一人の個性を活かし、放課後等を活用した学力に合ったきめ細やかな教育体制の中で基本に力を入れ、一級・二級自動車整備士合格率 100%及び就職率 100%達成に向けて全教職員一丸となり取り組んでいる。また、自動車に関連する各種資格取得について積極的に奨励している。

令和7年度国家試験においては、一級自動車整備士 100% (2名中2名合格)、二級自動車整備士ガソリン 100%・ジーゼル 100%であった。

#### ア 教育課程の編成と授業科目

2-1：学校の目的・目標及び養成する人材像を実現するために必要な教育課程編成・実施方針を作成した上で、教育課程を体系的に編成し、系統性・段階性に配慮した授業科目を配置しているか。	自己点検評価	学校関係者評価
	2	2

#### イ 教育の実施

2-2：授業科目内容に応じ、講義、演習、実験、実習又は実技など、適切な授業形態で教育が実施され、かつ、適切な教材が用いられるとともに、成績評価基準に基づき成績評価を行っているか。	自己点検評価	学校関係者評価
	2	2

#### ウ 単位・卒業認定

2-3：学校の目的・目標及び養成する人材像を実現するために必要な卒業認定方針(資格・免許等を含む修得させる職業能力を含む)を学科・コースごとに定め、当該方針に基づき卒業の認定をしているか。	自己点検評価	学校関係者評価
	2	2

エ 学修成果目標の達成状況

2-4-1：卒業認定方針を踏まえ、学科・コースごとに職業能力を含む資質能力の修得（資格・免許等の取得や知識・技術・技能の習得含む）についての目標を定め、その目標が達成できているか。	自己点検評価	学校関係者評価
	2	2
2-4-2：学生が望む進路の実現に関する目標を定め、その目標が達成できているか。	自己点検評価	学校関係者評価
	2	2

【審議】

エ 学修成果目標の達成状況

2-4-2：学生が望む進路の実現に関する目標を定め、その目標が達成できているか。

(具体的な取り組みや課題の改善策)

就職担当及び担任が主体となり、学生が希望する進路の実現に向けて、ビジネス教育、企業説明会、インターンシップ等を計画的に実施して、就職率は12年連続100%を達成中である。

しかしながら、第一希望どおりに目標を達成できていない学生も複数名存在し、担任のみでクラス全員をサポートするには限界があることから、就職担当を交えた個別目標設定要領と就職活動に直結するインターンシップの時期の見直し等の検討が必要である。

<ご意見等>

・本校カリキュラムの関係で、10月企業説明会、11月資格取得週間、12月インターンシップとなり、年末も控え稼働日数も少ない月でのインターンシップの受け入れとなり大変感謝申し上げます。引き続き可能な限りご協力いただきたい。

(3) 学生の受入れ、学生支援

就職支援策については、各種教育を通じて、入学時から学生の職業意識の涵養に努めるとともに、クラス担任及び就職担当教員によるきめ細やかな就職・進路指導によりそのほとんどの学生が希望通りの会社に就職ができている。就職に関しては、日本人及び留学生ともに12年連続100%就職を達成することができており、着実に就職指導の成果が上がっている。

経済的な支援に関しては、日本人学生に対しては、学校独自の特待生制度を保持するとともに、担当事務職員により高等教育の修学支援新制度を含めた日本学生支援機構の奨学金制度等を可能な限り有効に活用できるように学生、保護者に対して入学前から説明会を計画的に実施してきめ細やかな支援体制を構築し、懇切丁寧な対応に努めている。また、留学生に対しては、学校独自の特別奨学金制度を保持し、留学生受入れ促進プログラムを活用できるよう対応に努めている。

令和7年度は日本人5名、留学生4名の退学者を出したことから、その要因及び環境を分析して次年度の退学率軽減策に反映する。この際、現在実施している担任制及び自己発見検査等を活用した学生の心情等の把握は継続して実施し、退学率軽減策及び学生の現況を教職員間で適宜情報共有することにより組織的な体制を構築して退学率の軽減を図っていく。

ア 学生募集および入学者の選抜、収容定員の管理

3-1-1：入学者の受け入れ方針、入学選考基準、方法を定め、入学希望者に明示し、入学者の選考を公正に行い、合否を決定しているか。	自己点検評価	学校関係者評価
	2	2
3-1-2：学生の受入れは、入学定員に基づき適正に行っているか。	自己点検評価	学校関係者評価
	2	2

イ 自主的な学習の促進に対する支援

3-2：学生の学力や学習状況を把握し、入学前教育や補習授業を行うなど学習支援にとりくんでいるか。学生の円滑な学習に向け、シラバスの活用による学習成果の向上や自主的な学習に関する適切な支援を行っているか。	自己点検評価	学校関係者評価
	2	2

ウ 多様な学生に対する支援

3-3：適切な体制を構築し、障がいのある学生、海外からの留学生、社会人経験者など、多様な学生に対する支援を行っているか。	自己点検評価	学校関係者評価
	2	2

エ 学生生活の関する支援

3-4-1：カウンセラーの配置、相談室の設置など、学生の相談に対応するための環境整備を行い、適切に運営しているか。	自己点検評価	学校関係者評価
	1	1
3-4-2：留年者、退学希望者など学習の継続に困難な問題を抱える学生に対し適切な対応を行っているか。	自己点検評価	学校関係者評価
	2	2
3-4-3：学校保健安全法に基づく学校保健計画を策定し、学生の心身の健康管理体制を整備し、適切に運用しているか。	自己点検評価	学校関係者評価
	2	2
3-4-4：学生の経済的側面に対する支援体制を整備し、適切に周知、運用しているか。	自己点検評価	学校関係者評価
	2	2
3-4-5：学生のキャリア支援、就職支援に対する支援体制を整備し、適切に周知、運用しているか。	自己点検評価	学校関係者評価
	2	2

【審議】

イ 自主的な学習の促進に対する支援

3-2：学生の学力や学習状況を把握し、入学前教育や補習授業を行うなど学習支援にとりくんでいるか。学生の円滑な学習に向け、シラバスの活用による学習成果の向上や自主的な学習に関する適切な支援を行っているか。

(具体的な取り組みや課題の改善策)

学生の学力や学習状況については、入学試験結果及び各単元テスト・実習テストにより把握するとともに、各授業において必要な補習授業を行う等必要な学習支援を実施している。

また、学生の円滑な学習に向け、本校で実践しているサイクル型授業の推進により学習成果の向上に取り組み、学生の自発的な補習等に対しては積極的な支援を行っている。

しかしながら、入学前教育は行っておらず、入学後に学力で遅れを取る学生もいることから、入学前教育の実施・要領について検討する必要がある。

<ご意見等>

- ・入社前教育プランとして内定者研修を実施し、一緒に入社するメンバーの絆づくりと必要書類の準備、入社後2か月の研修期間の後、配属
- ・入社前セミナーを2回実施し、社会人としての心構え、同期メンバーの場作り、入社後2か月の集合研修の後、配属、じ後月1回の集合研修で入社ギャップ、困っていること、学んだことを共有
- ・日本語のコミュニケーション能力をもっと上げてもらいたい。学校で日本語を余り話さなかった方もいて本人が今苦勞している。

- ・素行、態度の部分をもう少し厳しくしてもらいたい。特にルールを守る、嘘をつかないことを在学中から厳しくしていただけるとありがたい。
- ・SNSのリテラシーの部分を学校にもお願いしたい。特に携帯電話の取り扱いについて学校にも支援をお願いする。

【審議】

エ 学生生活の関する支援

3-4-1: カウンセラーの配置、相談室の設置など、学生の相談に対応するための環境整備を行い、適切に運営しているか。

(具体的な取り組みや課題の改善策)

学生の相談については、ホームルーム後及び放課後等の時間で、周囲の目を気にすることが無いように応接室を主として対応している。相談内容に応じて担任又は事務職員が対応している。

しかしながら、カウンセラーは学校として配置しておらず、家庭環境等の相談についてはアドバイスに窮する場面があったことから、カウンセラーの配置について検討が必要である。また、専用の相談室も建物の関係上設置できないことから、応接室の利用について統制等が必要である。

<ご意見等>

- ・社内に産業カウンセラーの配置、社外に顧問カウンセラー、社内のヘルプライン等がある。変化があつて3ヶ月というのが一番不調の出やすい時期、自分の心と向き合い方の研修、管理職向けの研修、店舗単位での研修
- ・社内に専門の産業医カウンセラーを配置、社内の困り事部署、相談窓口等がある。
- ・福岡市のアンケートも含めたカウンセリングが年に何回もある。

(4) 教育実施組織・教員

本校は文部科学省から認可された専修学校であり、国土交通省の自動車整備士養成施設であるため、専修学校としての文部科学省の設置基準を遵守するとともに、国土交通省九州運輸局による立ち入り検査を受検する等、法規適正に常勤・非常勤により教育実施組織を編成して教育に取り組み学校運営を行っている。

また、教育実施組織を編制するため、あらゆる手段を講じて教員の確保に努めている。

ア 教員の配置、募集、採用

4-1: 教育課程を実施するのに必要な、資格・要件を備えた教員を確保するために基準等(教員の採用基準等)を整備し、適正に運用しているか。	自己点検評価	学校関係者評価
	2	2

イ 教員の組織編制等

4-2-1: 学校の目的に応じた分野の区分ごとに必要な教員組織を整備し、業務分担、責任体制を規定等で定めているか。	自己点検評価	学校関係者評価
	2	2
4-2-2: 教員間での連携、協力体制を構築しているか。	自己点検評価	学校関係者評価
	2	2

ウ 教員の資質の向上

4-3: 学校の教育活動の改善、工夫を行う FD (Faculty Development) などの取組や、教員の研究活動、自己啓発等への支援を行っているか。	自己点検評価	学校関係者評価
	2	2

## 【審議】

### ア 教員の配置、募集、採用

4-1：教育課程を実施するのに必要な、資格・要件を備えた教員を確保するために基準等（教員の採用基準等）を整備し、適正に運用しているか。

（具体的な取り組みや課題の改善策）

本校の定める資格・要件を備えた教員のための採用となるため、ハローワークやホームページ等で公募を行い、教員の確保に努めている。

しかしながら、公募への応募数が少なく、現在の資格・要件を備えた採用基準においては教員の確保が極めて厳しい状況であることから、採用基準の見直しについて学園本部と早期に調整することが必要である。

#### <ご意見等>

・資格を持って入っていただいたが、教えた経験が一切ないのでやりながら覚えてもらうことで対応している。

・中途採用は常に受け付けている。直接電話が多く、社員の紹介もある。

・年間を通して中途採用の募集をしている。社員からの紹介、ホームページの変更

### (5) 教育環境

本校は、福岡市博多区の博多駅の近傍に位置しており通学に適した環境であり、本校近傍には各社ディーラー等自動車関連の企業が多数集中する地域となっていることから、通学時等において自動車整備士としての職業意識の涵養や修学意欲の向上に適した恵まれた教育環境にある。

また、学生の居住する地域の近傍にも、複数のディーラーや自動車整備工場が数多く存在することから、学生の希望に合ったインターンシップ先で研修しやすい環境である。

学校の施設・設備については、国土交通省が定める一級自動車整備士及び二級自動車整備士養成施設として必要な基準を十分満たしており、施設の消防設備点検や車両用エレベーター等の保守点検等も国が定める法令に基づき定期的に受検しており、法規適正に維持・管理している。

しかしながら、施設・設備においては、経年劣化及び老朽化による不具合も逐次発生していることから、適時の修繕等を計画的に実施していくことが必要である。

#### ア 教育環境の整備

5-1：教育上の必要性に対応できる施設・設備、機械器具等を備えているか。	自己点検評価	学校関係者評価
	2	2

#### イ 安全対策、防災組織

5-2-1：学校保健安全法に基づく学校安全計画を策定し、学校における安全対策を適切に行っているか。	自己点検評価	学校関係者評価
	2	2
5-2-2：火災の発生や防災に関する組織体制を整備し、適切に運営しているか。	自己点検評価	学校関係者評価
	2	2

#### ウ 施設・設備等の点検、改善等

5-3-1：施設・設備等の日常点検、定期点検、補修等を適切に行っているか。	自己点検評価	学校関係者評価
	2	2
5-3-2：施設の改築・改修、設備の更新等の計画を定め、適切に実施しているか。	自己点検評価	学校関係者評価
	2	2

【審議】

ア 教育環境の整備

5-1：教育上の必要性に対応できる施設・設備、機械器具等を備えているか。

(具体的な取り組みや課題の改善策)

国土交通省が定める一級自動車整備士及び二級自動車整備士養成施設として必要な基準となる施設・設備、機械器具等を備えている。

しかしながら、施設においては経年劣化による不具合も逐次発生しており、また、実習車及び教材等においては老朽化により、教育に対応できていない教材もあることから、施設修繕計画及び教材更新計画を策定し、逐次予算を確保しつつ対応していく。

<ご意見等>

- ・どのような車種がいいのか、同じ車種を複数台、最新車種がいいのか。
- ・同一車種が希望、実習はグループで実施しており、20名前後のグループで4人に一台で行っていることから

【審議】

イ 安全対策、防災組織

5-2-2：火災の発生や防災に関する組織体制を整備し、適切に運営しているか。

(具体的な取り組みや課題の改善策)

年1回、消防避難訓練を実施して、初期消火訓練と避難訓練を実施して、教職員及び全学生に対応要領を周知・徹底し適切に運営している。

しかしながら、防災に関しては人為的災害の火災のみ策定しており、自然災害（地震、津波、台風、豪雨、洪水等）と人為的災害（事故、テロ等）については、未整備であることから、逐次組織体制を計画していく必要がある。

<ご意見等>

- ・マニュアルまでは策定していないが、今後少し計画していかないといけない。
- ・総務部が主管となりマニュアルはある。社内ですることとお客様に向けどうするのかといったことが収められている。
- ・各店舗に防災グッズを配布、津波対策は街ぐるみで行っている。
- ・福岡市が年2回の訓練を義務付けていることから、消防署等を踏まえた大掛かりな防災訓練を実施している。

(6) 教育活動の基盤と改善・向上の取組

学校法人都築学園全体として効率的・効果的な経営に取り組んでいるところであり、中長期的には学校の教育活動の基盤は安定しているものと考えている。

また、ホームページやパンフレット等において、国家資格試験合格状況や就職状況等の教育成果を正確・確実に伝えるとともに、年度末に自己点検・評価を行い、問題点を明確にしてその改善の取り組みについて情報公開している。

ア 中期事業計画と財務基盤

6-1-1：当該専門学校が策定している中長期的計画に、教育目的、教育目標の実現に向けた具体的な内容が位置付けられているか。	自己点検評価	学校関係者評価
	2	2

6-1-2：当該専門学校の教育活動を安定して遂行するために必要かつ十分な財務基盤を確立しているか。	自己点検評価	学校関係者評価
	2	2

イ 学校運営

6-2：学校運営の組織体制を整備し、適切な運営が行われているか（職業教育に関するマネジメント（教育の規格・設計・運営等）における責任体制を含む）。	自己点検評価	学校関係者評価
	2	2

ウ 学校評価の実施と改善活動

6-3-1：学校関係者評価委員会、教育課程編成委員会等外部からの意見を反映するなど、関連企業等団体、地域社会等からの意見を当該専門学校の運営やその改善・向上において活用しているか。	自己点検評価	学校関係者評価
	2	2
6-3-2：学校評価を実施し結果及び改善状況について情報を公表しているか。	自己点検評価	学校関係者評価
	2	2
6-3-3：学校評価の結果に基づく改善への取組を組織的かつ継続的に行っているか。	自己点検評価	学校関係者評価
	2	2

エ 社会からの理解と情報の公表

6-4-1：当該専門学校の教育活動、学修成果、学校運営等の状況に関する情報を積極的に公表しているか。	自己点検評価	学校関係者評価
	2	2
6-4-2：教育目的・目標の達成状況や活動状況について関連する教育機関、産業界をはじめ、社会全体からの理解を得よう取り組んでいるか。	自己点検評価	学校関係者評価
	2	2

【審議】

イ 学校運営

6-2：学校運営の組織体制を整備し、適切な運営が行われているか（職業教育に関するマネジメント（教育の規格・設計・運営等）における責任体制を含む）。

（具体的な取り組みや課題の改善策）

毎年度策定する校務分掌により、学校運営の組織体制を整備し、適切に運営している。

しかしながら、職業教育については、就職先からのニーズに応えられるインターンシップを行っているが、就職担当が対応するだけであり、マネジメントにおける責任体制を含めて未整備である。

<ご意見等>

・本校は職業実践専門課程をまだ未申請であり、今後申請を検討している。職業実践専門課程の認可を取るにあたり、本校のシラバスで就職先に直結する職業実践教育を就職先企業様にご確認いただき、ご意見等を反映して申請したいと考えておりますのでご協力いただきたい。

【審議】

ウ 学校評価の実施と改善活動

6-3-3：学校評価の結果に基づく改善への取組を組織的かつ継続的に行っているか。

（具体的な取り組みや課題の改善策）

学校関係者評価会議報告書に基づき、改善事項等を明確にして、次年度以降の学生教育や教育基盤の改善に反映できるよう取り組んでいる。

しかしながら、出来ていない面もあることから、反映要領についての深化が必要である。

<ご意見等>

・学校関係者評価会議でいただいた貴重なご意見は、学校運営・教育に反映できるよう取り組んでおりますのでご理解いただきたい。本学校関係者評価会議の内容も情報公開が義務付けられておりますので、自己点検評価報告書と学校関係者評価会議の本日行った内容は取りまとめて情報公開致します。本日いただいたご意見をもとに、学校運営、教育改善に取り組んでいきたいと思っております。

**【その他】**

入社後に日本語教育とかマナー教育を具体的に実施されていますか。

<ご意見等>

- ・新人研修で日本人と一緒にビジネスマナー研修を受けている。配属後、外国人向けの研修を行っている。
- ・日本人と一緒に外部講師によるマナー講習を受けている。研修する際は日本語で必ず話すというルール決めをしている。